

鉄道ピクトリアル

2014年10月号 Vol.64 No.10 通巻No.895

<特集> 東海道新幹線50年

■表紙 東海道新幹線往年の名車 0系新幹線電車……………JNR

三島-静岡 1972-3-4

■グラフィック

進化するSHINKANSEN (1~8ページ)

藤井憲男・岩永伸一・大野秀一・井上英樹

……………澤木良直・富村哲男・森田 宏・金子 聡

……………山中 茂・池田嘉孝・千代村智之

開業前の新幹線電車 (84~85ページ)……………写真:星 晃

東海道新幹線開業前後の資料コレクション (86~89ページ)

……………長谷川優一

*

東海道新幹線開通前後の記録から……………伊藤 昭・伊藤威信… 33

歴史を切り拓いた名車 新幹線0系44年の軌跡……………構成:編集部… 38

東海道新幹線開業当時のリーフレット……………所蔵:長谷川優一… 46

東海道新幹線の現況……………解説:高瀬智嗣… 48

*

Pictorial Color Gallery 我の名は「1100」……………米倉裕一郎… 81

[JR東日本E 3系L 54編成(秋田→山形新幹線転用) / JR東

日本651系1000番代 / 西武鉄道9000系9103編成「幸運の赤い

電車」 / 東京モノレール10000形が営業運転を開始ほか

90~93
102

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)…………… 94

復興進むフィリピン国鉄南方線と元JR東日本キハ59系「KOGANE」

……………斎藤 幹雄…103

明治村で展示中の名電1号形電車に寄せて……………服部 重敬…104

■本文

今月の話題:東海道新幹線50年……………編集部… 9

東海道新幹線50年一夢の超特急から新幹線へ……………山田 亮… 10

線路配線から見た東海道新幹線……………祖田 圭介… 24

東海道新幹線 ダイヤづくりと運行管理を振り返る……………海老原浩一… 49

東海道新幹線50年と私……………堤 哲… 56

東海道・山陽新幹線 車内販売の50年……………岩成 政和… 62

東海道新幹線開業前後の資料コレクション……………長谷川優一… 78

*

鉄道の話……………編集部… 32

書評(604)『「阿房列車」の時代と鉄道』……………和久田康雄… 80

明治村で展示中の名電1号形電車に寄せて……………服部 重敬…105

フィリピン国鉄南方線復旧試運転列車乗車記……………斎藤 幹雄…110

平成26年度 JR・大手私鉄の設備投資計画 —JR西日本と中京以西の大手民鉄

……………編集部…115

絵葉書が描く地方私鉄の昔むかし(00) 丸子鉄道……………白土 貞夫…122

企画展「追憶・西関東の鉄道貨物輸送 —鉄道貨物研究家・渡辺一策氏の

フィールドノートから—」を開催して……………物流博物館…124

駅名・鉄道名の読み方……………和久田康雄…125

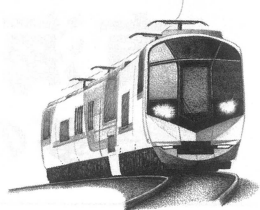
7月のメモ帳……………126

読者短信・情報ファイル……………127

後部車から……………131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

今月の話題

東海道新幹線50年

1964(昭和39)年10月1日、東海道新幹線東京-新大阪間515.4km(実キロ)が営業を開始、それから50年、半世紀が経過した。わが国の鉄道は1872(明治5)年の誕生以来、今年(2014年)で142年に及ぶ歴史を有し、その間にさまざまな出来事が起こり記録されてきたが、こうした鉄道史において1964年の新幹線開業は、社会に与えた衝撃、影響、そしてその後の鉄道に大きな変革をもたらしたものである。国鉄始まって以来の1435mm・広軌を採用した高規格の高速別線、東京-大阪間200km/hによる3時間運転、ATC方式の開発など、当時の最新技術を駆使して誕生した東海道新幹線は、新幹線の有用性を確固たるものとし、その後の全国新幹線整備に繋がっていくのであり、今日の新幹線網形成の基礎を築いたのである。

東海道新幹線の起源は戦前に計画された弾丸列車の構想にあり、戦後における東海道新幹線誕生に至る経過、あるいは開業に至る様子、さらに開業前後の事情については、どれも興味ある記録である。幻に終わった貨物輸送、車両や運行システムをめぐる技術開発、運転、営業政策の展開など、エピソードは数多い。東海道新幹線50周年の記念年として、今年是一般マスコミを含めて多方面で脚光を浴びている。本誌では開業時の1964年10月号以来、0系電車特集の他に、開業10年、25年、30年と折々に東海道新幹線主体の特集を構成しており、中でも大きな節目となる今年は、鉄道文化を中心にした視点で東海道新幹線を振り返ってみることにした。多彩なエピソードは先般発行した別冊アーカイブズ(28)「東海道新幹線1950-60」とともにご覧いただくと、いっそう理解を深めていただけたと思う次第である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan